

1 孔子の思想

- 【①】…孔子の思想の核心。人と人の中に自然に発露する血縁関係を軸にした愛  
 → 【②】…忠(まごころ)と恕(おもいやり)  
     → 「己の欲せざる所は人に施すことなかれ」(顔淵2)  
 → 【③】…孝(親への敬愛)と悌(兄に対する従順)  
     → 「孝悌なる者はそれ【①】の本たるか」(学而2)  
 → 【④】…己の我が儘に打ち克って、社会規範たる【⑤】に従う  
     【⑤】: 仁が外面的に現れた社会規範  
 ☆⑥ 主義: 為政者が法や力ではなく、道徳によって納めるのが政治の基本

2 孟子の思想…孔子の教えのうち内面的な面(仁、徳)を強調

- 【⑦】説…人間の本性は【⑧】。すべての人は【⑨】という道徳の萌芽を持つ  
 【⑨】: 徳の4つの芽生え→→→→【⑭】  
 【⑩】: 不幸を見過ごせない →→ 【⑮】  
 【⑪】: 不善を恥じる →→ 【⑯】  
 【⑫】: 目上にへりくだる →→ 【⑤】  
 【⑬】: 正邪を判断 智  
 漢代の【⑰】(儒教の官学化を武帝に献言)がこれに信を加える → 五常

3 荀子の思想…孔子の教えのうち外面的な面(⑤)を強調

- 【⑱】説…「人の性は【⑲】なり、その善なる者は【⑳】なり。今、人の性は生まれながらにして利を好むあり」(『荀子』性悪篇)  
 ※「偽」は偽物(にせもの)と言う意味ではなく、矯正・後天的努力

◎先王が【⑤】を作ったのは、人の欲望を規制して社会に秩序を与えるため

↓

☆【㉑】主義 → 系譜: 【㉒】、商鞅、【㉓】(秦の宰相)  
 ⇒ 【㉔】主義